

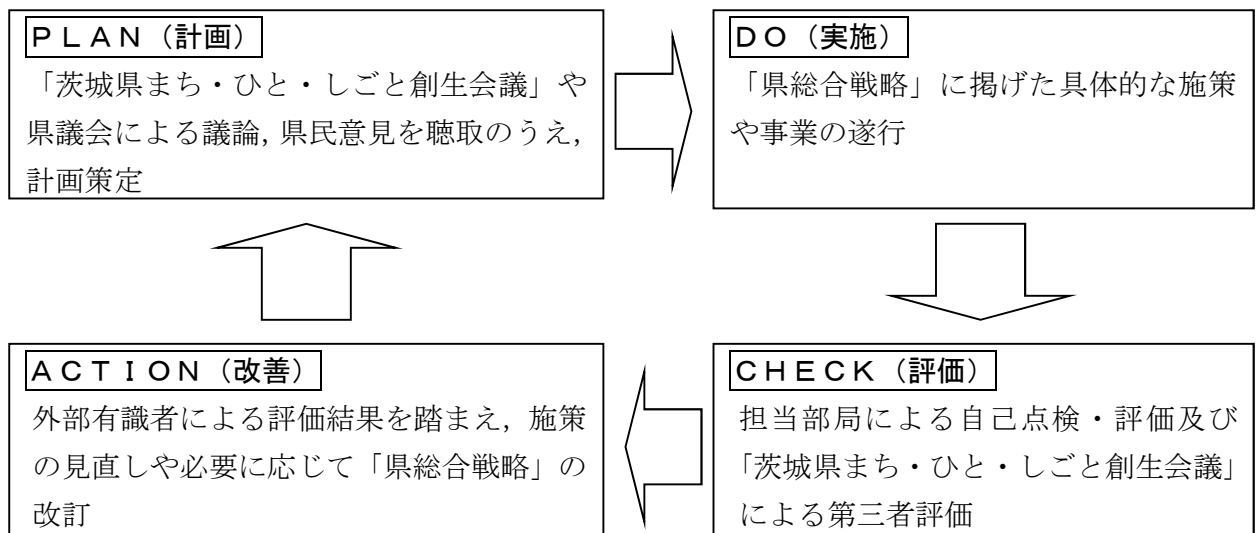
「茨城県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の進捗状況について

1 県総合戦略の進行管理

「茨城県まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、県総合戦略とする。）」では、4つの政策の基本目標ごとに数値目標を設定するとともに、それぞれの施策について5年間の取組に対する重要業績評価指標（K P I : Key Performance Indicator）を設定し、検証・改善を図るための仕組みとしてP D C Aサイクルを活用して、適切な進行管理を図ることとしている。

各年度における県総合戦略の評価結果については、外部有識者で構成する「茨城県まち・ひと・しごと創生会議」に報告し、各種施策の実施状況や効果の検証、改善に向けた見直しを実施しながら、必要に応じて「茨城県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改訂を行っていくこととしている。

【茨城県まち・ひと・しごと創生総合戦略に係るP D C Aサイクル】



2 評価の対象と手順

4つの政策の基本目標ごとに設定した「数値目標」と、それぞれの施策について5年間の取組に対して設定した「重要業績評価指標（K P I）」について、年度ごとの目標値である「期待値」に対する達成状況を「A」、「B+」、「B」及び「C」の4段階の区分で評価する。

なお、評価においては、「A」及び「B+」評価について概ね期待した成果が得られたと判断するものとする。

< 参考 >

1 県総合戦略の数値目標・KPIについて

区分	数値目標	KPI
[基本目標1]「新しい豊かさ」へのチャレンジ	3指標	61指標
[基本目標2]「新しい安心安全」へのチャレンジ	2指標	30指標
[基本目標3]「新しい人財育成」へのチャレンジ	4指標	33指標
[基本目標4]「新しい夢・希望」へのチャレンジ	2指標	36指標
	11指標	160指標

2 数値目標・KPIの達成状況の評価方法（平成30年度の進捗状況評価）

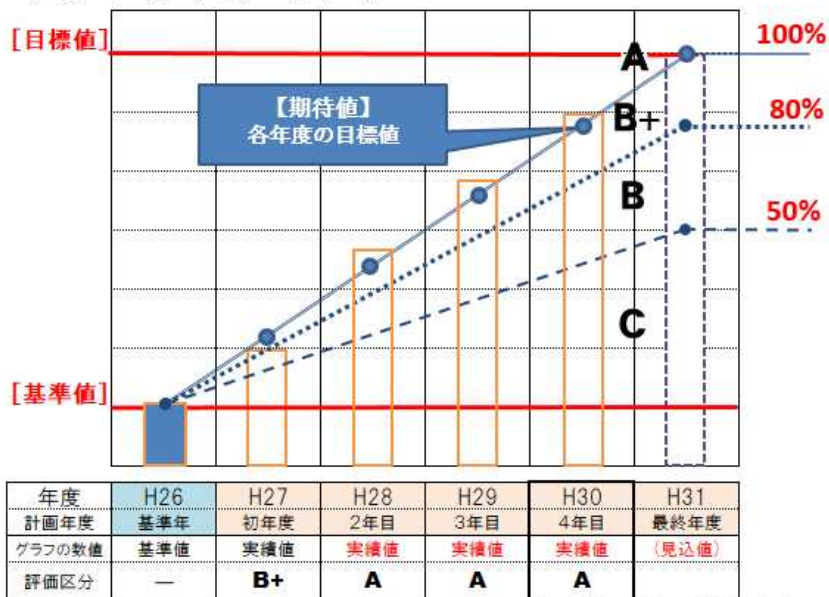
評価区分		評価基準（達成率による区分）
A	順調	「実績値」が「期待値」以上
B+	概ね順調	「実績値」が「期待値」の80～99%
B	やや遅れ	「実績値」が「期待値」の50～79%
C	遅れ	「実績値」が「期待値」の50%未満

※実績値は令和元年8月末時点

3 数値目標・KPIの達成率の算出式（標準例） ※それぞれ「基準値」を控除した値で計算

$$\text{H30年度の進捗状況評価} = (\text{H30年度実績値} - \text{基準値}) \div (\text{H30年度期待値} - \text{基準値}) \times 100$$

【標準例（イメージ）】



↑今回はこの太枠の箇所を評価する。

※なお、毎年度一定数の目標の達成を目指す場合など、上記の算出式に拠りがたい場合には、達成率の算出方法を適宜見直して評価を実施している。

（例：毎年度一定数の目標の達成を目指す場合：達成率 = 毎年度の実績値 ÷ 毎年度の目標値）

3 評価結果

(1) 数値目標

基本目標	指標名 (期待値の達成度)	「A」 評価	「B+」 評価	「B」 評価	「C」 評価	評価 対象外	指標数 合計
		100%以上	80～99%	50～79%	50%未満		
基本目標1 「新しい豊かさ」への チャレンジ	・雇用創出数 (B+) ・人口の社会移動数 (C) ・生産農業所得(販売農家一戸あたり) ※1 (A)	1	1	0	1	0	3
基本目標2 「新しい安心安全」への チャレンジ	・医師数 (-) ・健康寿命 (-)	0	0	0	0	2	2
基本目標3 「新しい人財育成」への チャレンジ	・生徒の英語力 (B) ・全国レベルのプログラミングコンテスト (中高生向け)の入賞組数 (C) ・理想の子どもの数と実際の子どもの数の差 [県民が希望する子どもの数と実際の子どもの 数の差] ※2 (B+) ・保育所等の待機児童数 (C)	0	1	1	2	0	4
基本目標4 「新しい夢・希望」への チャレンジ	・住みよさランキング100位以内の市数 全国順位 (C) ・観光消費額 (C)	0	0	0	2	0	2
合 計		1	2	1	5	2	11

※1 平成30年度の実績値が未公表のため、平成29年度の実績値で評価する。なお、当指標は平成30年3月改訂時に新設された数値目標であり、平成29年度の期待値がないため、評価にあたっては、茨城県総合計画で設定した同じ指標の平成29年度の期待値を適用する。

※2 「理想の子どもの数と実際の子どもの数の差」は5年ごとの調査のため、平成30年度は調査が実施されない。したがって、茨城県総合計画で設定した類似の指標である「県民が希望する子どもの数と実際の子どもの数の差」を代用して評価する。

(2) 重要業績評価指標(KPI)

			「A」 評価	「B+」 評価	「B+」 評価 以上	「B」 評価	「C」 評価	評価 対象 指標計	評価 対象外 指標	指標数 合計
			(期待値の達成度)	100%以上	80～99%	80%以上	50～79%			
基本 目標 1	「 新しい 豊かさ 」 への チ ャ レ ン ジ	(ア) 科学技術を活用した 新産業育成, 中小企業の成長支援	6	1	7	3	2	12	3	15
			50.0%	8.30%	58.3%	25.0%	16.70%	100.0%		
		(イ) 質の高い雇用の創出	8	-	8	2	-	10	1	11
			80.0%	-	80.0%	20.0%	-	100.0%		
		(ウ) 「強い農林水産業」の実現	7	2	9	3	1	13	2	15
			53.8%	15.4%	69.2%	23.1%	7.7%	100.0%		
		(エ) エネルギー対策の実現	1	-	1	-	2	3	1	4
33.3%	-		33.3%	-	66.7%	100.0%				
(オ) 多様な働き方の実現	4	1	5	4	6	15	1	16		
	26.7%	6.7%	33.3%	26.7%	40.0%	100.0%				
計 (指標数 61)			26	4	30	12	11	53	8	61
			49.1%	7.5%	56.6%	22.6%	20.8%	100.0%		

(2) 重要業績評価指標(KPI) [続き]

			「A」 評価	「B+」 評価	「B+」 評価 以上	「B」 評価	「C」 評価	評価 対象 指標計	評価 対象外 指標	指標数 合計
		(期待値の達成度)	100%以上	80～99%	80%以上	50～79%	50%未満			
基本 目標 2	「新 しい 安心 安全」 への	(ア) 県民の命を守る 地域医療・福祉の充実	3	-	3	1	1	5	5	10
			60.0%	-	60.0%	20.0%	20.0%	100.0%		
		(イ) 健康長寿日本一	3	1	4	2	-	6	1	7
			50.0%	16.7%	66.7%	33.3%	-	100.0%		
		(ウ) 障害者の就労機会の拡大	-	1	1	1	-	2	-	2
			-	50.0%	50.0%	50.0%	-	100.0%		
		(エ) 安心して暮らせる社会づくり	2	2	4	1	1	6	-	6
			33.3%	33.3%	66.7%	16.7%	16.7%	100.0%		
(オ) 災害に強い県土づくり	1	-	1	3	1	5	-	5		
	20.0%	-	20.0%	60.0%	20.0%	100.0%				
計 (指標数 30)			9	4	13	8	3	24	6	30
			37.5%	16.7%	54.2%	33.3%	12.5%	100.0%		
基本 目標 3	「新 しい 人財 育成」 への	(ア) 次世代を担う「人財」育成	4	2	6	3	3	12	-	12
			33.3%	16.7%	50.0%	25.0%	25.0%	100.0%		
		(イ) 教育環境の充実	5	-	5	-	-	5	1	6
			100.0%	-	100.0%	-	-	100.0%		
		(ウ) 日本一、子どもを産み育てやすい県	3	1	4	3	3	10	2	12
			30.0%	10.0%	40.0%	30.0%	30.0%	100.0%		
		(エ) 学び・文化・スポーツに親しむ 環境づくり	2	1	3	-	-	3	-	3
			66.7%	33.3%	100.0%	-	-	100.0%		
計 (指標数 33)			14	4	18	6	6	30	3	33
			46.7%	13.3%	60.0%	20.0%	20.0%	100.0%		
基本 目標 4	「新 しい 夢・ 希望」 への	(ア) 魅力度No.1プロジェクト	1	1	2	1	1	4	-	4
			25.0%	25.0%	50.0%	25.0%	25.0%	100.0%		
		(イ) 世界に飛躍する茨城へ	2	1	3	1	1	5	-	5
			40.0%	20.0%	60.0%	20.0%	20.0%	100.0%		
		(ウ) ビジット茨城 ～新観光創生～	6	2	8	2	5	15	-	15
			40.0%	13.3%	53.3%	13.3%	33.3%	100.0%		
		(エ) 茨城国体・全国障害者スポーツ大会, 東京オリンピック・パラリンピックの 成功	2	-	2	1	-	3	4	7
			66.7%	-	66.7%	33.3%	-	100.0%		
(オ) 住み続けたいくなるまちづくり	3	-	3	2	-	5	-	5		
	60.0%	-	60.0%	40.0%	-	100.0%				
計 (指標数 36)			14	4	18	7	7	32	4	36
			43.8%	12.5%	56.3%	21.9%	21.9%	100.0%		
合計 (総指標数 160)			63	16	79	33	27	139	21	160
			45.3%	11.5%	56.8%	23.7%	19.4%	100.0%		

※評価対象外 : 関連統計データが隔年調査等のため、H30実績値がないなど、今回評価の対象外とした指標。

4 評価結果（総括及び目標別）

1 総括評価

- 平成30年度の期待値を達成した「A」評価は、数値目標については評価対象指標計9指標のうち1指標で全体の11.1%、KPIについては評価対象指標計139指標のうち63指標で全体の45.3%となった。
また、概ね期待した成果を得られたと考えられる「B+」評価以上は、数値目標については3指標で全体の33.3%、KPIについては79指標で全体の56.8%となった。

2 目標別評価

(1) 基本目標1：「新しい豊かさ」へのチャレンジ

(指標数：数値目標 3[うち評価対象3]，KPI 61[うち評価対象53])

- 数値目標では、「雇用創出数」が昨年度の「A」評価から「B+」評価となっており、平成30年の改訂により新たに数値目標として設定した「生産農業所得（販売農家一戸あたり）」が「A」評価、「人口の社会移動数」が「C」評価となっている。また、KPIについて、「A」評価が26指標（49.1%）、「B+」評価以上が計30指標（56.6%）と半数を超えており、着実に達成が図られたものと考えられる。
- 政策別にみた場合、「(ア) 科学技術を活用した新産業育成・中小企業の成長支援」、「(イ) 質の高い雇用の創出」、「(ウ) 「強い農林水産業」の実現」については、「B+」評価以上の指標が半数以上を占めているが、「(エ) エネルギー対策の実現」について、「C」評価が2指標（66.7%）（「燃料電池自動車の普及台数」など）、「(オ) 多様な働き方の実現」について、「C」評価が6指標（40.0%）（「年次有給休暇取得率」など）となっている。

(2) 基本目標2：「新しい安心安全」へのチャレンジ

(指標数：数値目標 2[うち評価対象0]，KPI 30うち評価対象24)

- 数値目標では、新たに数値目標として設定した「医師数」、「健康寿命」の調査が隔年度や3年毎のため評価することができず、いずれも評価対象外としている。
また、KPIについて、「A」評価が9指標（37.5%）、「B+」評価以上が計13指標（54.2%）と半数を超えており、着実に達成が図られたものと考えられる。
- 政策別にみた場合、「(ア) 県民の命を守る地域医療・福祉の充実」、「(イ) 健康長寿日本一」、「(ウ) 障害者の就労機会の拡大」、「(エ) 安心して暮らせる社会づくり」の4つの政策については、「B+」評価以上の指標が半数以上を占めており、目標は一定程度達成できたものと考えられる。一方で、「(オ) 災害に強い県土づくり」については、「B」評価が3指標（60.0%）（「自主防災組織の活用カバー率」など）、「C」評価が1指標（20.0%）（「消防団員数」）となっている。

(3) 基本目標3：「新しい人財育成」へのチャレンジ

(指標数：数値目標 4[うち評価対象4], KPI 33[うち評価対象30])

- 数値目標では、「保育所等の待機児童数」が昨年と同様に「C」評価となり、新たに数値目標として設定した「理想の子どもの数と実際の子どもの数の差」が「B+」評価、「生徒の英語力」が「B」評価、「全国レベルのプログラミングコンテスト（中高生向け）の入賞組数」が「C」評価となった。

また、KPIについては、「A」評価が14指標（46.7%）、「B+」評価以上が計18指標（60.0%）と半数を超えており、着実に達成が図られたものと考えられる。

- 政策別にみた場合、「(イ)教育環境の充実」、「(エ)学び・文化・スポーツに親しむ環境づくり」については、全てのKPIが「B+」評価以上となっている。一方で、「(ア)次世代を担う「人財」育成」については、「C」評価が3指標（25.0%）（「本県に愛着を持っている県民の割合」など）、「(ウ)日本一、子どもの産み育てやすい県」については、「C」評価が3指標（30.0%）（「マリッジサポーター数」など）となっている。

(4) 基本目標4：「新しい夢・希望」へのチャレンジ

(指標数：数値目標 2[うち評価対象2], KPI 36[うち評価対象32])

- 数値目標では、新たに数値目標として設定した「住みよさランキング100位以内の市数全国順位」が「C」評価となり、「観光消費額」は昨年の「B」評価から「C」評価となった。

また、KPIについては、「A」評価が14指標（43.8%）、「B+」評価以上が計18指標（56.3%）となっており、着実に達成が図られたものと考えられる。

- 政策別にみた場合、5つの政策全てにおいて「B+」評価以上の指標が半数以上となっているものの、「(ウ)ビジット茨城～新観光創生～」については、「C」評価が5指標（33.3%）（「宿泊観光入込客数（実人数）」など）となっている。

※「評価区分別の主な指標」については、参考資料3のとおり。